

# たのしい10のナイター

8月2日 19:00 - 21:00

A→Jから第2希望まで選択してください

内は担当支部・チームです

## A ちょっと体験、リテラチャーサークル

定員：40人

兵庫

4～5人で役割を決めて、同じ本を読み、話し合うことで、「優れた読み手の読み方」を学べるというリテラチャーサークル。小学校を中心に広まりつつあります。2時間の簡易版ですが、どうぞお試しください。自分の学校でもやってみたくりますよ。

## B 「読む」ってどういうこと？

鳥根

子どもたちにとって「読む」とはどんな意味を持つのか。そもそも「読書」はなぜ大切なのか。これらをことばにするのは意外と難しくないですか？ 「読む」ことの大切さを人に伝えるために、グループで話し合いながら明日から使える自分のことばを手に入れましょう。

## C 人を呼び込むお手軽ブラックボード講座

定員：30人

熊本

図書館前を通り過ぎる利用者をブラックボードで呼び込もう！ 絵心が無くても字が下手でも、ダイレクトにメッセージが伝わります。潜在的利用者の掘り起こしに効果大です。まずは一緒に書いてみませんか？ 見た目アップのデコグッズ作成もあります。【材料費 500円】

## D ブックサロン「戦国」！あつい熊谷で、熱く歴史を語ろう!!

京都

大会開催地熊谷市のお隣、行田市には『のぼうの城』（和田竜著／小学館）で有名になった忍城があります。それに因み、大好きな歴史小説や歴史本について熱く語り合う読書会を企画しました。気楽に楽しく交流しませんか。詳細は別途ご連絡します。

## E 中学校図書館の話をしよう！

東京

中学校勤務の司書さん、図書の時間もなく授業ではさっぱり使われない……と悩んでいませんか？ でも、思春期真只中の中学生が相手の仕事は面白い！ 自由意思で図書館にやって来る中学生だからこそ、司書の出番もあるはず。中学校図書館についてたっぷりおしゃべりしませんか。

# ためになる2つの実践報告 (8月3日 9:00 - 12:00) 全員参加

## I 今、伝えたい。できることはいっぱいある！

杉並区立久我山小学校 学校司書 横山寿美代さん

私は非常勤の公立小学校の学校司書です。そのスタンスから、今まで積み重ねた実践の良い点だけでなく、その反省点を率直にお話したいと思います。また、勤務校や所属自治体の枠を超えた活動についても報告します。厳しい勤務条件の中で、それでも真摯に学校図書館に向き合っている仲間たちにエールを送るような気持ちで、話をさせていただきます。私たちにできることはいっぱいあります！

## F 白熱！ 大学生ビブリオバトルを観戦しよう！

埼玉

今回のナイターでは、大学生によるビブリオバトルを観戦した後、学校図書館でビブリオバトルを楽しむためにはどんな工夫が必要か、参加者のみなさんと考えます。このナイターは文教大学を中心に埼玉県内の大学生が運営協力してくれます。

## G ラノベ・携帯・ボカロ・オンライン小説について語ろう

岐阜

中学・高校の図書館で動く棚といえば「ラノベ・ケータイ・ボカロ・オンライン」。これらの作品群で生徒と盛り上がりようになってみませんか。おすすめ本を持ち寄り紹介し、お互いに持ち駒を増やしましょう。参加者によるジャンル分析や作品分析も大歓迎。【事前課題あり】

## H はじめはみんな新米でした！ 悩み多き初心者司書の相談コーナー

定員：20人

鹿児島

あなたが日頃抱いている悩みに、先輩司書が丁寧にお答えします。こんなこと恥ずかしくて聞けないと思っている人はいませんか？ ここで思い切って話してみましよう。あなたの明日からの仕事につながります。

## I 「人」の配置に関する情報交換

職員問題を考えるプロジェクトチーム

今年4月、学校図書館法が改正・施行されました。それを受けて各自治体でどのような変化ができてきているのかを情報交換します。状況をきちんと把握し、問題点などを考えていきましょう。

## J おはなしの部屋

埼玉

語りつがれてきた熊谷の昔ばなしなどを「『熊谷の昔ばなし』を語る会」、「おはなしの会『虹』」のお二人に語っていただきます。絵本、手遊びなども用意しています。あつい熊谷の夜を一緒に楽しみましよう。

## II 探究と学校図書館

小林聖心女子学院 司書教諭 山本敬子さん

学校司書として勤務した前任校（甲南高等学校・中学校）では、図書館での授業時間数が年間700時間を超えることがしばしばでした。学習のねらいはさまざまで、授業支援は常にオーダーメイドです。図書館の持つ力を生徒の学びのためにどう活かそうとしてきたか、またそのための図書館づくりをどう進めてきたか、探究的な学びとの関わりを中心にお話します。

## 1 どう実感してもらう？ 学校図書館の教育力

定員：40人

兵庫

学校図書館は、子どもたちの成長や学びにどう関係しているのでしょうか？ 司書の専門性はそこにどう活かされているのか、『教育を変える学校図書館』（塩見昇編著／風間書房）の「図書館の教育力」をキーワードに一緒に考えてみませんか。第1章を読んできてください。

## 2 スタートガイドでお悩み解消

長野

長野支部が編集した学校図書館ビギナーズのための『学校図書館スタートガイド』（少年写真新聞社）を使い、図書館の業務・機能の解説と、自分の現状把握から、個々の悩みの原因と解決法をみんなで考えます。『ガイド』を持参してください。大会では割引販売（1,600円）あり。

## 3 学校図書館における「合理的配慮」について考えよう

東京

「障害者差別解消法」の施行によって、2016年4月から「合理的配慮」の提供が学校現場でも求められます。そこで、野口武悟さん（専修大学文学部）と牧野綾さん（調布デイズー代表）を講師としてお迎えし、学校図書館ではどう取り組んでいくべきかについて考えます。

## 4 デジタルストーリーテリングを作ってみよう

定員:30人

神奈川

デジタルストーリーテリングとは、読み聞かせとは違い、ナレーションと写真による自分を物語る手段です。応用はアイデア次第。まずは一度、体験してみませんか。今回はiOSアプリiMovieを使って製作します。iPadまたはiPhoneをご持参ください。【事前課題あり】

## 5 学校図書館における「知る自由」を考える

岡山

図書館は利用者の「知る自由」を保障するところ——それは学校図書館も同じです。子どもたちの「知る自由」を保障するために、図書館はどうあるべきか。学校図書館ならではの視点に立ちながら、授業との連携などあらゆる図書館活動を通して考えます。

# きっと発見がある9つの分科会

8月3日 13:30 - 17:00

1→9から第2希望まで選択してください

内は担当支部・チームです

## 6 教室から社会へ、図書館が支えるライフステージ

埼玉

人が図書館を生涯使い続けるための図書館サービスを、公共図書館の課題解決型サービスと実業高校の授業支援から、一緒に考えてみませんか？ 発表者: 鳥取県立図書館ビジネス支援サービス担当 埼玉県立越谷総合技術高校主任司書 横山史江さん

## 7 つながる図書館をつくるために

定員：80人

埼玉

学校図書館に吹く追い風を加速させるには、市民の理解と支援が必要です。豊かな学校図書館を創るために、市民や議員や行政と、どうつながったらよいでしょう。『未来の図書館、はじめませんか？』（青弓社）の岡本真さんを講師に、ワークショップ形式でアイデアを出し合いましよう。

## 8 学校図書館における利用者のプライバシーを考える

事務局

学校図書館で利用者のプライバシーを守る意義や、どこまで守るのかという基本から始めます。学図研におけるこれまでの議論の経過を報告で押さえつつ、プライバシーを守るための貸出・予約方法や図書館システム、そしてガイドラインについて考えていきます。

## 9 学校司書の資格・養成について

職員問題を考えるプロジェクトチーム

学校司書の資格・養成について、文科省をはじめ、各関係団体で本格的な研究がすすめられています。この分科会では学校司書の役割・職務をはっきりさせ、どのような知識をもった学校司書の資格・養成が必要か、を考えていきます。「私たちの課題」を読んでご参加ください。

